

高校生向け

ふれあい看護体験

7月31日（金）高校生を対象とした「ふれあい看護体験」を開催しました。本イベントは、病院を訪問し看護業務を見学・体験することで看護職について理解と関心を深め、進路の参考にしていただくことを目的としています。今年は県内5校から看護職に興味を持つ高校生38名が参加しました。

参加者は白衣に着替え、清拭や足浴、車椅子での移送、脈拍・血圧の測定、聴診器での心音確認など、病棟で働く看護師の仕事を実際に体験しました。患者さんから「ありがとう、気持ちよかった」と声をかけていただく場面もあり、高校生たちは少し緊張しながらも笑顔で応じ、看護の温かさに触れていました。また、救急医療で活躍するドクターヘリの見学では、フライトナースが座るシートへ搭乗し、臨場感ある体験を楽しんでいただきました。

体験後には「看護師になりたい気持ちが強くなった」「看護師の明るく優しい雰囲気を感じた」などの声が聞かれ、看護への思いを新たにした様子でした。後日開催された好生館看護学院オープンキャンパスへも複数名の参加がありました。

将来、好生館で一緒に働ける日を心よりお待ちしています。



憧れのドクターヘリと対面。機内の工夫や装備に興味津々です。



初めて触れる患者さんの拍動。緊張しました!



思ったよりずっしり! 命をあずかるってこういうことなんだ…。





みんなで記念撮影!